

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年5月14日(2020.5.14)

【公開番号】特開2019-177221(P2019-177221A)

【公開日】令和1年10月17日(2019.10.17)

【年通号数】公開・登録公報2019-042

【出願番号】特願2019-123276(P2019-123276)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 G

【手続補正書】

【提出日】令和2年4月2日(2020.4.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定条件の成立に基づいて抽選を実行する抽選手段と、前記抽選手段による抽選の結果に基づいて演出を実行する演出実行手段と、を有する遊技機であって、

前記抽選手段の抽選に基づき可変表示を実行する可変表示実行手段と、

待機位置と演出位置とに動作可能に設けられた可動構造体と、

前記抽選手段による抽選結果として特別結果が導出された場合に遊技者に有利な特別遊技状態に制御可能な特別遊技実行手段と、

前記特別遊技状態が実行されたのち、通常遊技状態よりも遊技者に有利な有利遊技状態に制御可能な有利遊技状態制御手段と、

を備え、

前記通常遊技状態よりも遊技者に有利な前記有利遊技状態に制御されると、前記通常遊技状態よりも相対的に前記抽選手段による抽選結果の導出が短くされており、

前記通常状態よりも相対的に前記抽選手段による抽選結果の導出が短くされた前記有利遊技状態において、抽選結果の導出が複数回実行される期間にわたり一連の表示演出を実行可能な期間演出実行手段を有し、

前記有利遊技状態中の前記期間演出実行手段によって一連の表示演出が実行可能とされた期間では、前記抽選結果の導出中に前記可動構造体を動作させる構造体動作演出を実行可能にされており、前記抽選手段による抽選結果が前記特別結果となる場合においては前記可動構造体を前記演出位置に動作させることで前記特別遊技状態に制御されることを遊技者に報知し、

前記有利遊技状態中に抽選結果の導出が複数回実行される期間にわたり前記期間演出実行手段によって実行可能とされている一連の表示演出は、終了されるタイミングが決定された状態で一連の表示演出の実行が開始され、

遊技者に前記特別遊技状態に制御されることを報知するために前記可動構造体を前記演出位置に動作させる際は、並行して装飾図柄の組み合わせが特定の組み合わせとなるか演出する図柄変動演出を実行しない

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

しかし、遊技者は興趣が低下するおそれがある。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

この発明は、こうした実情に鑑みてなされたものであり、興趣の低下を抑制することを目的とする。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

手段1：所定条件の成立に基づいて抽選を実行する抽選手段と、前記抽選手段による抽選の結果に基づいて演出を実行する演出実行手段と、を有する遊技機であって、前記抽選手段の抽選に基づき可変表示を実行する可変表示実行手段と、待機位置と演出位置とに動作可能に設けられた可動構造体と、前記抽選手段による抽選結果として特別結果が導出された場合に遊技者に有利な特別遊技状態に制御可能な特別遊技実行手段と、前記特別遊技状態が実行されたのち、通常遊技状態よりも遊技者に有利な有利遊技状態に制御可能な有利遊技状態制御手段と、を備え、前記通常遊技状態よりも遊技者に有利な前記有利遊技状態に制御されると、前記通常遊技状態よりも相対的に前記抽選手段による抽選結果の導出が短くされており、前記通常状態よりも相対的に前記抽選手段による抽選結果の導出が短くされた前記有利遊技状態において、抽選結果の導出が複数回実行される期間にわたり一連の表示演出を実行可能な期間演出実行手段を有し、前記有利遊技状態中の前記期間演出実行手段によって一連の表示演出が実行可能とされた期間では、前記抽選結果の導出中に前記可動構造体を動作させる構造体動作演出を実行可能にされており、前記抽選手段による抽選結果が前記特別結果となる場合においては前記可動構造体を前記演出位置に動作させることで前記特別遊技状態に制御されることを遊技者に報知し、前記有利遊技状態中に抽選結果の導出が複数回実行される期間にわたり前記期間演出実行手段によって実行可能とされている一連の表示演出は、終了されるタイミングが決定された状態で一連の表示演出の実行が開始され、遊技者に前記特別遊技状態に制御されることを報知するために前記可動構造体を前記演出位置に動作させる際は、並行して装飾図柄の組み合わせが特定の組み合わせとなるか演出する図柄変動演出を実行しないことを特徴とする遊技機。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】